

日高地域の面白いことを

発見していろいろ



ボーイスカウト日高第1団  
カブスカウト隊 隊長

やまもとたくや  
山本卓也さん

日高町在住。父親が隊長を務めていたことから小学3年生の時に入隊する。進学で上京するが、地元に戻り声を掛けられたことを機にボーイスカウトでの活動を再開する。現在、カブスカウトの隊長となって7年目。隊長として「いつも子どもたちの先頭にいること。時には、前を行く子どもたちの背中に、常に隊長が付いて見守っていること」を心掛けている。



活動の場は日高地域に限定しています。子どもと接する中で、意外と地域のことを知っていないことが分かったり危機感を感じたこと、地域に根差した子どもを育てていきたいとの思いからです。活動を通して、子ども自身が「日高ってこんな面白いところがあるんだ」と気付いてくれると嬉しいです。子どもたちが、地域の中で知っている場所を増やすことで、普段遊ぶ時の場所の候補が増えるといいなと思います。実際には、寺社や施設などを見学訪問し歴史や文化を学んでいます。また、子どもたちはSNSや実体験を通して、楽しいことをたくさん知っていますが、先輩方から教わった知識や自身の経験を子ども子どもたちに伝えていきたいです。その中で興味のあることを見つけ、学びを深められればと思います。子どもたちには「優しさ」を忘れないでほしいです。昨今、SNSを通じたいじめなどが問題ですが、リアルな世界で友だちの支えになれる優しさを持った子どもになってほしいと願っています。

Toyooka Topics —とよおかの“旬”な話題—

有子山城築城450周年を記念して  
但馬・丹波・播磨地酒フェアを開催



有子山城築城450周年を記念して、12月1日に「但馬・丹波・播磨 地酒フェア」が出石庁舎前広場で開催されました。会場には、山城のある但馬・丹波・播磨の各地域から22銘柄の地酒が並び、1カップ(約60cc)当たり100円から飲み比べができる試飲会と瓶の小売販売が行われました。来場者は「普段、出石地域では買えない各地域の地酒を安く飲み比べができて嬉しい」と舌鼓を打っていました。

スマホアプリで簡単注文  
地元産食品を便利に受取り



旬の地元野菜などの農産物や食品等を予約購入し、受け取れるサービス「ToCUSA」が始まりました。購入手続きはスマホアプリから行い、予約した品物はカフェや映画館、コミュニティセンターなど登録された場所から選んで受け取ります。運営している市集落支援員の遠藤真森さんは「新鮮な地元のを普段の生活のついでに便利に手に入れることができます。新しい地産地消の取組みを豊岡から広げていきたい」と話しました。



アプリのダウンロードはこちら▲

豊岡市 SNS LINE X Facebook Instagram 各施設・事業の SNS

※広報とよおかは豊岡市公式ホームページやスマホアプリのマチイロでも読むことができます。